

有害鳥獣捕獲状況等について

令和 2 年 1 2 月末時点における、有害鳥獣の捕獲状況等について報告します。

1. 有害鳥獣捕獲数

(単位：頭、羽)

種別		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R2 年度 12 月末現在
シ カ	出雲北山山地	529	474	363	277	299
	湖北山地	800	668	635	547	362
	その他地域	2	4	11	13	5
イノシシ		1,874	1,210	1,339	1,210	1,559
ヌートリア		1,047	1,022	877	1,273	1,085
タヌキ		417	295	290	190	144
その他獣類		362	482	537	481	535
カラス		1,063	821	966	1,149	667
スズメ		239	180	243	234	423
その他鳥類		52	37	33	48	30

●その他獣類：キツネ、ノイヌ、アナグマ、アライグマ、イタチ、テン等

●その他鳥類：カワウ、ヒヨドリ、サギ、カモ、ウソ等

2. 鳥獣別被害額

(単位：千円)

種 別	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R2 年度 12 月末現在
シカ	976	990	601	590	215
イノシシ	2,105	1,719	2,952	5,888	2,522
ヌートリア	14	0	29	0	187
カラス	113	117	0	0	0
その他	286	719	74	374	547
合計	3,494	3,545	3,656	6,852	3,471

●出典：島根県農業共済組合有害鳥獣被害状況調査
シカ被害対策巡視員による被害状況調査

3. 出雲北山山地及び湖北山地のシカ推定生息頭数の推移

(単位：頭)

山地	調査法	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R2 年度 12 月末現在
出雲 北山	区画法	236(±74)	332(±72)	187(±52)	239(±62)	381(±129)
	R2 ベイズ法	876～1,509	773～1,419	666～1,388	554～1,368	359～1,339
	(中央値)	(1,161)	(1,015)	(921)	(843)	(703)
湖北	区画法	210(±83)	225(±80)	66(±34)	62(±38)	46(±25)
	R2 ベイズ法	1,562～3,027	1,302～2,524	1,005～2,037	701～1,613	421～1,296
	(中央値)	(1,920)	(1,603)	(1,272)	(958)	(701)

● 「区画法」

調査区域を 5ha 程度の区画に分け、調査員が尾根から一斉に歩いてシカ発見数を計測。調査区域内の生息密度を算出し、区域の生息頭数を推定。

● 「R2 ベイズ法」

H12 年(2000)～R2 年(2020)までの区画法によるシカ発見数、シカの糞の数、夜間のシカ目撃数(ライトセンサス調査)など複数の生息密度指標と捕獲頭数を用いて、生息頭数を推定。